

2017/2018シーズン(平成30年度) SAJ強化指定選手 選考基準一覧表/スノーボード

2017/11/20現在

指定ターゲット		
ランク	A	次期オリンピック冬季競技大会において、メダル獲得の可能性がある選手
	B	次期オリンピック冬季競技大会において、入賞の可能性がある選手
	C	ワールドカップにおいて、決勝進出の可能性がある選手
	Jr	ジュニア世界選手権において、入賞の可能性がある選手
	Y	ジュニア指定を目指すユース育成選手

① 競技成績基準		
SBHP	A	次のいずれかに該当する者 1) 前年度のWorld Snowboard Point List (WSPL) の対象となる国際競技会のうち、 ①Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが900以上の大会において3位以内に入賞した者、もしくは6位以内に2回以上入賞した者、または ②Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが700以上の大会において優勝した者もしくは3位以内に2回以上入賞した者 2) 前年度のFIS World Cup Standing (SB HP)において5位以内にランキングされた者
	B	次のいずれかに該当する者 1) 前年度のWorld Snowboard Point List (WSPL) の対象となる国際競技会のうち、 ①Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが900以上の大会において8位以内に入賞した者、または ②Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが700以上の大会において6位以内に入賞した者もしくは決勝に2回以上進出した者 2) 前年度のFIS World Cup Standing (SB HP)において10位以内にランキングされた者 3) 前年度のSAJ全日本選手権において男子は優勝した者
	C	次のいずれかに該当する者 1) 前年度の全日本選手権を含む国内FIS競技会で3位以内に2回以上入賞した者 2) 前年度のWorld Snowboard Point List (WSPL) の対象となる国際競技会のうち、 ①Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが900以上の大会において12位以内に入賞した者、または ②Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが700以上の大会において10位以内に入賞した者 3) 前年度のFIS World Cup Standing (SB HP)において15位以内にランキングされた者 4) 前年度のWJCで優勝した者 5) 前年度の全日本選手権を含む国内FIS競技会で3位以内に入賞した者のうち、 ・FIS ANC カードローナー/NZL HP大会(2017/8/15開催)において、3位以内に入賞した日本人選手最高位の男子1名(2017年8月1日:追加)
	Jr	U18選手であり、次のいずれかに該当する者 1) 前年度のWJCで3位以内に入賞した者 2) 前年度の全日本選手権を含む、国内FIS競技会において男子は6位以内、女子は3位以内に入賞した者 3) 前年度の全日本ジュニア選手権(中高生クラス)において男子は3位以内に入賞した者、女子は優勝した者 4) 前々年度に1)～3)のいずれかに該当した者(継続育成対象者)
	Y	U16選手であり、前年度のSAJ競技会において2回以上優勝した者
SSBA	A	前年度のWorld Snowboard Point List (WSPL) の対象となる国際競技会のうち、 ①Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが900以上の大会において3位以内に入賞した者、または ②Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが700以上の大会において3位以内に2回以上入賞した者
	B	前年度のWorld Snowboard Point List (WSPL) の対象となる国際競技会のうち、 ①Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが900以上の大会において6位以内に入賞した者、もしくは決勝に2回以上進出した者、または ②Elite, Internationalカテゴリーでポイントレベルが700以上の大会において6位以内に2回以上入賞した者
	C	次のいずれかに該当する者 1) 前年度のFIS WCIにおいて12位以内に入賞した者 2) 前年度のWJCで3位以内に入賞した者 3) 前年度の全日本選手権で3位以内に入賞した者 4) 前年度の国内FIS競技会で優勝した者 ただし、3)、4)についてはセレクションにおいて別途定める技術評価基準を満たした者に限る
	Jr	U18選手であり、 1) 前年度の全日本選手権で3位以内に入賞した者 2) 前年度の国内FIS競技会で3位以内に入賞し、且つ全日本選手権の同種目で6位以内に入賞した者 ただし、セレクションにおいて別途定める技術評価基準を満たした者に限る
	Y	設定なし
SBAL	A	前年度のWorld Cup StandingsのPAR、PGSまたはPSLで8位以内の者
	B	前年度のWorld Cup StandingsのPAR、PGSまたはPSLで16位以内の者
	C	次のいずれかに該当する者 1) FIS Points Base Listで30位以内の者 2) FIS Points Base Listで115点以上を有する者で、 ①前年度のWC・WSCで決勝に進出した者 ②前年度の全日本選手権で優勝した者 ③前年度のWJCで3位以内に入賞した者、または ④前年度の全日本選手権を含む国内FIS競技会で3位以内に入賞した者
	Jr	U20選手であり、次のいずれかに該当する者 1) 前年度の全日本選手権を含む国内FIS競技会で4位以内に2回以上入賞した者 2) 前年度の全日本ジュニア選手権で優勝した者 3) 前々年度に1)～2)のいずれかに該当した者(継続育成対象者)
	Y	U18選手であり、次のいずれかに該当する者 1) 前年度の全日本選手権を含む国内FIS競技会で4位以内に2回以上入賞した者 2) 前年度の全日本ジュニア選手権で優勝した者
SBX	A	前年度のWC・WSCにおいてセミファイナルへの進出率が50%以上である者、またはビッグファイナルに進出した者
	B	前年度のWC・WSCにおいてセミファイナルに進出した者
	C	次のいずれかに該当する者 1) FIS Points Base Listにおいて男子は40位以内、女子は30位以内の者 2) FIS Points Base Listにおいて115点以上を有する者 3) 前年度のWJCでセミファイナルに進出した者
	Jr	U20選手であり、次のいずれかに該当する者 1) 前年度の全日本選手権を含む国内FIS競技会でファイナルラウンド1回戦を勝ち抜いた者 ただし、セレクションにおいて別途定める競技特性評価基準を満たした者に限る 2) 前々年度に1)に該当した者(継続育成対象者)
	Y	U18選手であり、セレクションにおいて別途定める競技特性評価基準を満たした者
備考		【年齢】 U16選手: 2017/1028シーズン(2002生まで) U18選手: 2017/2018シーズン(2000生まで) U20選手: 2017/2018シーズン(1998生まで)
		【国内FIS競技会の順位】 日本人登録選手のための順位とする

② 選考対象者	
	前年度のSAJ全日本選手権大会に出場した者を対象とする。(ユースはFISライセンス非取得年齢者は含まない) ただし、欠場したことに正当な理由がある場合には、理由書の提出を受けて、強化委員会が審議を行い選考対象とすることを判断する。
③ 競技外選考基準	
	<p>1) 日本代表としての自覚と誇りを持つ者</p> <p>①国によるスポーツ強化事業で国民の税金に支えられた競技活動を行うことを十分に理解する者</p> <p>②競技での活躍だけではなく、競技を離れた場でも社会の模範となれる人柄や品性、社会性を備え、広く社会に貢献する意思のある者</p> <p>2) SAJのチーム活動の重要性を理解し、これを優先して行う意思のある者</p> <p>①JOC、JSC、SAJ及びSB部等が示す組織の考え、行動規範等のルールを理解し、承諾し、遵守できる者</p> <p>②JOC、JSC、SAJ及びSB部等が主催する選手説明会、研修会、測定会等に参加し、内容を理解した上で活動を行う意思のある者</p> <p>※未成年選手については、保護者が選手説明会に同伴できること。</p> <p>3) 法令を理解し、遵守できる者</p>
選考方法	
	<p>選考対象者(②参照)について、以下の選考を行う。</p> <p>第一次選考/競技力審査: 競技成績結果に基づき、競技成績基準(①参照)を満たしているか審査する。</p> <p>第二次選考/面接審査: 担当コーチ及び部長が、面接及び小論文評価により、競技外基準(③参照)を満たしているか審査する。</p> <p>※未成年者の面接には、保護者の同席を認める場合がある。</p> <p>※学生については、競技外基準として学業評価も考慮する。</p> <p>第一次選考及び第二次選考を通過した者について、1)コーチが強化委員会に推薦し、2)強化委員会の承認を経て、3)部長が強化指定候補者として理事会に諮ることを承認する。</p>
その他	
	<p>強化指定を受けた選手は、以下の事項を遵守しなければならない。</p> <p>【承諾書、誓約書、同意書等の提出】</p> <p>強化指定を受けるにあたり求められる各書類(行動規範誓約書、毛髪検査同意書等)を期日までに提出すること。</p> <p>【メディカル基準/競技復帰】</p> <p>受傷したときは直ちに担当コーチに報告し、担当コーチの管理下において競技復帰への積極的な取り組みを行うこと。</p> <p>競技復帰はドクター、チームトレーナー及びフィジカルコーチの意見を踏まえ、担当コーチによって判断される。</p> <p>競技復帰への取組み中にチームの許可なく個人競技活動を再開することは認められない。この場合には、強化指定を取り消すことがある。</p>